

学校運営協議会議事録

校名	府立西浦支援学校
校長名	山崎 彩
准校長名	鈴木 亮彦

開催日時	令和5年12月1日(金) 10:00~11:30
開催場所	大阪府立西浦支援学校 校長室
出席者(委員)	今西委員、葉山委員、八木委員、荻野委員
出席者(学校)	山崎校長、鈴木准校長、中村事務長、三宅教頭、榮教頭
	筒井進路指導主事、川口首席、小海首席
傍聴者	高等部保護者 1名
協議資料	令和5年度学校教育自己診断アンケート(報告)
備考	

議題等(次第順)

- (連絡・報告)
- ・令和5年度学校経営計画の進捗について
  - ・第1回農福連携シンポジウム実施報告
  - ・令和5年度進路指導についての報告
  - ・令和6年度使用教科用図書選定について

- (協議案件)
- ・令和5年度学校教育自己診断結果について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 【承認事項】
- ・令和6年度使用教科用図書選定について、承認を受けた。

【委員からの主な意見】

- (令和5年度学校経営計画の進捗について)
- ・福祉事業所では利用者を〇〇さんと呼ぶことで一人の大人として扱うようにしているが、以前から知っている若い利用者にはつい親しみを込めて別の呼び方をしてしまうことがある。学校でもそのようなことがあると思うが、児童生徒の呼び名については配慮をすべき。
  - ・保護者への情報発信が足りない印象がある。ホームページ、紙、アプリなどで発信しているが、必要な情報が保護者に届いていないと感じる。

- (令和5年度学校教育自己診断結果について)
- ・教職員アンケートで、特別支援教育の根幹である自立活動に関する項目で肯定的回答が減少していることについては、重く受け止めてほしい。結果を分析し、学校の自立活動をぜひ充実させてほしい。
  - ・教職員アンケートの「自立活動の指導に当たり、児童生徒が興味をもって主体的に取り組めるよう工夫している」「児童生徒1人1台端末などのICT機器を効果的に活用している」で肯定的回答が多くないことについては、改善意識の表れとも考えられるので、研修など地道な取組みを進めてほしい。
  - ・保護者アンケートの回答率が低いことについては、何らかの策を講じるべき。保護者への連絡はアプリでの配信に頼っているところが大きい。通学バスの遅延や保健だより、各種アンケートなどあらゆるものが送られてくるので確認しきれず、必要な情報が保護者に伝わっていない可能性がある。学校教育自己診断については必ず回答していただきたいので、アンケートの配付・実施方法や実施期間について改めて考えてほしい。
  - ・保護者アンケートの自由記述で居住地校交流などについて具体的な提案があった。保護者の思いをしっかりと受け止め、学校教育を充実したものにしていってほしい。

次回の会議日程

日時	令和6年2月中旬 10時開始予定
会場	府立西浦支援学校 校長室